



# 新潟ひかりっこ株式会社

新潟県新潟市  
TEL: 0256-70-5200

小麦、大麦管理 佐藤 歩

PRポイント：新潟県産小麦の6次化を検討し、小麦の生産を開始。土づくりや普及指導員の指導の実践により、生産技術を磨き、生産性をup

設立年月：平成19年7月

構成員：社長、役員8名、従業員9名

基幹作物：小麦（夏黄金）24.33ha、  
水稻124.2 ha、大麦1.45ha（R5）

特 徴：排水対策（暗渠）の履行と普及指導員の指導の実践により、生産技術を磨き、生産性を向上させ収量を増加。

小麦栽培の経緯：パンや麺類、お菓子など原料はどれも小麦で、米を抜いて第一位の主食原料になっている。なのに小麦の自給率は3～5%と、ほとんどを輸入に頼っている状況。「これでいいのだろうか」という気持ちから始まった。



## 栽培のポイント

- 基本的には大豆あとの作付けとし、**刈り取り後、速やかに周囲明渠・弾丸暗渠を施工する。**
- 水稲あとに作付けする場合、排水性が良好かつ前作が早生品種の圃場のみとし、**刈取り後、速やかに周囲明渠・弾丸暗渠を施工する。**
- 前作で雑草が繁茂していた圃場は、**播種前に除草剤(ラウンドアップ、タッチダウンなど)を散布する。**
- 一つ一つの作業をなるべく迅速に行う。

表1 小麦・大麦栽培面積

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
ゆきちから	2.3ha	23.0ha		
夏黄金		2.4ha	25.1ha	24.3ha
ゆきはな六条				1.5ha
合計	2.3ha	25.4ha	25.1ha	25.9ha

表2 小麦・大麦収量

	R2年度	R3年度	R4年度
ゆきちから	7.9t	99.3t	
夏黄金		9.0t	121.0t
ゆきはな六条			
合計	7.9t	108.3t	121.0t
平均反収	350kg/10a	427kg/10a	482kg/10a



図1 排水不良の圃場



図2 排水良好の圃場

## 経営のポイント

- 新潟あんぱん小麦の会でパンにした時の**品質チェック**を行う。

## 小麦生産の課題

- （技術面、作業面）
  - ・**追肥のタイミング**と量の調整
  - ・**防除と収穫時期（小麦）が水稲と重なってしまう**
- （課題克服のために今後取り組みたいと考えていること）
  - ・**人を増員**する

## 今後の展望

- （作付面積や収穫量、その他新たな取り組みなど）
  - ・**反収を増や**していきたい